

意見書

国民健康保険制度の改善を求める意見書
この意見書は、環境民生常任委員会から提出され、全会一致により可決されたものです。



各市町村の国民健康保険の財政運営は非常に厳しい状況にある。朝倉市でも、国民健康保険事業の健全な運営に向け、日頃より懸命に取り組んでいるが、給付と負担の均衡が崩れた状況となっている。保険税も高額化しておりこれ以上の引き上げは困難で、一般会計からの繰り入れも容易でないため、その財政運営はもはや限界に達している。

したがって、国民健康保険事業の安定運営を図るため、早急に国庫負担の引き上げ等の更なる財政基盤の支援措置を行うとともに、国民健康保険制度の抜本的な改革を講ずるよう強く要望する。(要旨)

環太平洋経済連携協定(TPP)への対応に関する意見書

この意見書は、6名の議員から提出され、全会一致により可決されたものです。

TPPが国民生活の根本に関わる重大問題であることを踏まえ、政権交代を実現した先の衆院選挙の公約を遵守するとともに、現政権におけるわが国の貿易政策の新たな基本方針を確立する必要がある。よって、わが国及び本県の農業に対する壊滅的な打撃を与えるTPP参加については、食料自給率の向上や食料安全保障の観点からも、農林水産業への十分な配慮のうえで、「聖域なき関税撤廃を前提にする限り交渉参加に反対する」ことをはじめ、政権公約で示したTPPに関する6項目の判断基準を堅持することなどについて強く要請する。(要旨)

今後5年間の朝倉市が歩む道筋 第1次朝倉市総合計画後期基本計画が決定

朝倉市の基本指針となる総合計画の後期5年分「総合計画後期基本計画」が3月定例会に上程され、特別委員会における慎重な審査の結果、全員異議なく原案のとおり可決されました。

「第1次朝倉市総合計画」は、平成20年度から10年間の行政運営の基本的な指針として定められており、基本構想及び基本計画によって構成されています。

このうち基本計画は、前期と後期に分けられ、平成20年度から5年間を計画期間とする「前期基本計画」が今年度で終了するため、今回、平成25年度から5年間の「後期基本計画」を策定するものです。

本案は、昨年12月議会で議決された「朝倉市議会の議決すべき事件を定める条例」第2条の規定に基づき、市政の政策及び施策の基本的な方向を定める計画のうち、当該計画の期間が5年以上のもの計画を定めるため、議会の議決を求められていたものです。

基本計画は、基本構想に示した施策の展開、行政運営の方針及び施策の大綱を踏まえ、今後実施していく施策の概要を明らかにしており、各施策は施策の大綱に従って体系的に示しているものとなっております。

委員会では、策定に当たってはパブリックコメントなどによる市民の意見を踏まえ、かつ、まちづくり審議会において十分な論議がなされた中で策定されていることなどを確認しました。

平成25年5月1日に第2回臨時会が開会し、3件の議案が上程され、採決まで行いました。審議の結果は以下のとおりです。

環境民生常任委員会			
第45号議案	専決処分について（朝倉市税条例の一部を改正する条例の制定について）	地方税法等の一部を改正する法律が平成25年3月30日に公布され、4月1日から施行されることに伴い、朝倉市税条例の一部を改正するもの。	◎承認
第46号議案	専決処分について（朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	地方税法等の一部を改正する法律が平成25年3月30日に公布され、4月1日から施行されることに伴い、朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正するもの。	◎承認
第47号議案	専決処分について（訴えの提起について）	朝倉市住宅新築資金等貸付金に係る債権の消滅時効を中断させ、債権回収を図るため貸付金返還請求の訴えを提起するもの。	◎承認

◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり

委員会の構成が変わりました

平成25年
第2回臨時会

平成25年
5月1日

委員会条例の規定により、各常任委員及び議会運営委員の選任が行われました。
新しい委員会の構成をご紹介します。

環境民生常任委員会



◎ 柴山 恭子
○ 今福 勝義

【前列右から】
田中 保光
富田 栄一
大庭 きみ子
梶原 康嗣
半田 雄三

【後列右から】

総務文教常任委員会



◎ 浅尾 静二
○ 堀尾 俊浩

【前列右から】
手嶋 源五
村上 百合子
桑野 博明
草場 重正
平田 悌子

【後列右から】

◎ 委員長 ○ 副委員長

議会運営委員会



◎ 桑野 博明
○ 田中 哲也

【前列右から】
田中 保光
浅尾 静二
柴山 恭子
中島 秀樹

【後列右から】

建設経済常任委員会



◎ 中島 秀樹
○ 稲富 一實

【前列右から】
鹿毛 哲也
手嶋 栄治
実藤 輝夫
田中 哲也

【後列右から】

久留米市外三市町高等学校
校組協議会議員（2人）

草場 重正
堀尾 俊浩

大庭 きみ子
田中 保光
中島 秀樹

甘木・朝倉・三井環境施設
設組協議会議員（7人）

鹿毛 哲也

半田 雄三

稲富 一實

浅尾 静二

富田 栄一

桑野 博明

梶原 康嗣

手嶋 源五

甘木・朝倉広域市町村圏
事務組合協議会議員（8人）

一部事務組合
等議員の変更